

社会・労働関係文献月録

・分類表は1991年5月号に掲載されています。
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引いたします。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305
 東京都町田市相原町 4342 (〒194-0298) F. 042-783-2311

2003. 6. 1 ~ 2003. 7. 31 受け入れ分

(文献資料名) (著者名) (収録誌名) (巻・号)(月 号)
 *印単行書の場合 (発行所) (判・頁)(刊行年月)

理論・一般

0. 総記

世界の労働関係研究所・資料館・図書館(3)	五十嵐仁	大原社会問題研究所雑誌	530	03. 1
ジェルジ・ルカーチの「階級意識論」における「社会政策の資本制維持機能の構造」の解明のための基礎理論	渡部恒夫	鹿児島経済論集(鹿児島国際大)	43-2	02.11
「資本の流通过程」論の課題と方法	村上和光	金沢大学経済学部論集	23-1	02.11
労調協の仕事, この1年	労働調査協議会	労働調査	404	02.11
* 共産主義後の世界	ロバート・スキデルスキー著 本田毅彦訳	柏書房	A5.258	03. 6
* マルクスと『資本論』2	不破哲三	新日本出版社	B6.349	03. 2
* フェミニズムはみんなのもの	ベル・フックス著 堀田碧訳	新水社	B6.213	03. 5
* 女性の主体形成と男女共同参画社会	一番ヶ瀬康子	ドメス出版	A5.254	03. 3
* 日本女性史研究文献目録 4	女性史総合研究会編	東京大学出版会	A5.415	03. 3
* スピリチュアル・シングル宣言	伊田広行	明石書店	B6.320	03. 4
* 隅谷三喜男著作集 第2巻	隅谷三喜男著 戒能信生, 武田晴人, 中西洋, 劉進慶編	岩波書店	A5.438	03. 5
* 日本労働年鑑 第73集	法政大学大原社会問題研究所編	旬報社	A5.461	03. 6

1. 労働論

労働のあり方をめぐる三つのシナリオ	伊田広行	進歩と改革	613	03. 1
-------------------	------	-------	-----	-------

2. 労使(資)関係論

変質する「日本的労使関係」	ワーカーズ	ワーカーズパンフ	112	02.12
---------------	-------	----------	-----	-------

4. 経営労務論

「日本的」雇用慣行の今後と人事労務管理の課題	藤村博之	関西経協	57-1	03. 1
21世紀を迎えた経営と労働	齊藤毅憲	勤労よこはま	456	03. 1
これからの企業経営に求められるもの	梅田 徹	勤労よこはま	456	03. 1
* トヨタの労働現場	伊原亮司	桜井書店	B6.313	03. 5

5. 社会政策, 社会福祉, 社会保障論

西村裕通氏の所説は「社会政策の保守的・革新的二重性」の矛盾問題といかに取り組んだか	渡部恒夫	鹿児島経済論集(鹿児島国際大)	43-1	02. 6
社会福祉問題としての水俣病事件	小野達也	社会関係研究(熊本学園大)	9-1	02.11
社会政策の動向		社会政策研究	3	02.11
看護とは何か, 介護とは何か	高木和美	賃金と社会保障	1335	02.12.上旬
福祉国家の揺らぎと二つの不安	前島 巖	連合総研レポートDIO	167	02.12
* 新興福祉国家論	宇佐見耕一編	日本貿易振興会アジア経済研究所	A5.391	03. 3

* 福祉国家再生への挑戦	真鍋貞樹, 竹本善次, 岩佐充則	中央大学出版部	A5.232	03. 4
8. 職業教育・訓練論				
変革の時代における人材開発スタッフの役割	梅津祐良	能力開発	21	23-12 02.12
労働問題				
10. 総記				
ディーセント・ワークと企業カルチャー	堀内光子	金融労働調査時報	628	02. 8
パキスタン・インドにおけるサッカーボールの生産と児童労働	香川孝三	国際協力論集(神戸大)	10-2	02.11
国際社会は児童労働問題にどう取り組んでいるか(上)	広木道子	労働法律旬報	1542	02.12.下旬
* 「働く」を考える	梅澤正, 脇坂敦史	ペリかん社	B6.174	03. 5
11. 雇用・労働市場				
特集 いま、働くことを考える		JIL@Work	12	02.Winter
グローバリゼーションと働き方の変化(八幡成美) 大都市の若者と仕事(小杉礼子)				
安心して働くことのできる社会をめざして(座談会)(原洋之介 斎藤修 佐藤博樹 司会:久谷興四郎)				
Employers' organizations and wage question of skilled workers	Kentaro Saito	Keio economic studies	39-1	02.
特集 超高齢社会2025年の雇用・就業のシナリオ1		エルダー	25-1	03. 1
今後はスローフードに傾斜した生き方を(根本 孝) 人事管理再生のために(奥井禮喜)				
企業再編と労働関係	野田 進	関西経協	56-12	02.12
企業組織再編と労働関係	柳屋孝安	関西経協	56-12	02.12
就職活動における将来展望と不安	戸口愛泰, 辰己雅紀	関西大学大学院人間科学57		02. 9
特集 失業・リストラの実態		勤労者福祉	71	03. 1
雇用情勢悪化はデフレ政策が原因(龍井葉二) リストラを超えて(永井 隆)				
失業がもたらす痛み(大竹文雄)				
北海道にみる野宿者と失業・雇用問題(下)	椎名 恒	経済	89	03. 2
雇用シンポジウム二〇〇二 日本の雇用は誰が守る		経済同友	642	02.12
コーディネーター:藤村博之				
パネリスト:岩尾啓一, 浜脇洋二, 廣田隆一郎, 渡辺正太郎				
年齢と雇用システム	厚生労働省有識者会議	月刊経営労務	575	03. 1
特集 不良債権処理が加速するもの		月刊労働組合	448	02.12
優先すべきは雇用対策, 消費回復(成川秀明) 疲れ切る下請中小企業に追い打ち(小谷野毅)				
特集 不安定労働		建設政策	87	03. 1
情報サービス産業における「契約労働」の広がりの特徴(篠塚芳教)				
芸能現場の「契約労働」の実態と問題点(緒方承武) 働くルールの確立とILO条約(牛久保秀樹)				
不安定労働の広がりやILOの取り組み(対談)(永山利和, 柴田和啓)				
わが国の住宅産業における労働形態に関する考察(藤澤好一)				
現下の雇用労働情勢の問題点(報告)	高梨 昌	連合総研レポートDIO	168	03. 1
長びく不況, すすむ雇用破壊 - デフレ克服なくして再生なし(報告)		連合総研	連合総研レポートDIO	168 03. 1
アメリカの雇用先端事情 アウトソーシングと新しい雇用形態にみる労使の枠組みの構造改革				
	小林良暢	労働法学研究会報	2280	02.10. 1
* 日本型経営の擁護	嵯峨一郎	石風社	B6.270	02.12
* 産業・雇用構造の変革期における労働移動に関する調査研究				
	経済産業省経済産業政策局産業人材政策室		A4.129	02. 3
* 就職力	根本 孝	ビジネス社	B6.252	03. 3
* 正社員ルネサンス	久本憲夫	中央公論新社	B40.211	03. 4
* 行動する失業者				
ディディエ・ドマジエール, マリア=テレザ・ピニョニ著 都留民子監訳 法律文化社			B6.240	03. 5

* 労働市場における弾力性とセーフティネットに関する日欧比較	日本ILO協会	A4.358	03.5
12. 労働条件			
特集 現代日本の過度労働	経済	89	03.2
過度労働を働き方に即して防止するために(千田忠男)電機産業の技術・事務労働の労働負担(山岡順太郎)山武におけるJITシステムの15年(滝川竜一)			
特集 企業の社会的責任と国際労働基準	世界の労働	52-11	02.11
企業の社会的責任と「労働」(栗山直樹)企業の社会的責任をめぐる最近の状況(梅田 徹)			
* 自治体労働者の権利・賃金・労働条件 02年度版	日本自治体労働組合総連合編	学習の友社	A5.351 02.11
* 日本看護協会調査研究報告 No.66 03	日本看護協会調査研究室編	日本看護協会	B5.267 03.3
* 日本看護協会調査研究報告 No.67 03	日本看護協会調査研究室編	日本看護協会	B5.169 03.3
13. 賃金問題			
五五歳以降生活が成り立たない	清水静生	社会評論	132 03.1
ダブル賃下げ反対闘争	井野茂雄	社会評論	132 03.1
職能資格制度の年功的性格と性差別構造について(上)	木下武男	賃金と社会保障	336 02.12.下旬
成果主義では「生産は本当に上がったか?」	湯沢和夫, 山口登守	連合	15-9 02.12
14. 労働時間			
サービス残業スパイラルからの脱出	連合総研	連合	5-9 02.12
* 業種・業態別リフレッシュ休暇マニュアル 小売業編	勤労者リフレッシュ事業振興財団編	労働調査会	A5.171 03.3
* 日本人の年休取得行動	小倉一哉	日本労働研究機構	A5.272 03.3
15. パート・派遣・家内労働			
アメリカ合衆国における製造現場の請負と派遣	佐野嘉秀	月刊人材ビジネス	198 03.1
労働者派遣法の見直し期間制限が大幅に緩和, 製造業務は派遣解禁へ			
	三浦和夫	月刊人材ビジネス	198 03.1
* 短時間労働の活用と均衡処遇に関する調査研究報告書		社会経済生産性本部	A4.161 03.5
16. 女性労働			
特集 少子化時代の企業の在り方を考えるシンポジウム	Women & Work	142	02.Winter
平成一四年度ファミリー・フレンドリー企業表彰について(厚生労働省雇用均等児童家庭局職業家庭両立課)新しい歌をうたおう新しい家庭のありかた(講演)(鈴木光司)少子化時代の企業の在り方を考える(パネルディスカッション)(コーディネーター:佐藤博樹 パネリスト:大日向雅美, 川田 浩, 高安厚至, 藪ゆき子)他			
* 女性労働白書 平成14年版	厚生労働省雇用均等児童家庭局編	21世紀職業財団	B5.228 03.5
* 働く女性と労働法		03年版東京都産業労働局労働部労働環境課	A5.195 03.6
17. 中高年労働			
今後のシルバー人材センターのあり方について(座談会)			
	飯田康夫, 小林謙一, 関 英夫	月刊シルバー人材センター	190 03.1
* 高年者を上手に活かす企業, 活かさない企業	山口宗秋	産能大学出版部	B6.233 03.2
* たった一人の再挑戦	加藤 仁	読売新聞東京本社	B6.365 03.3
18. 障害者労働			
華やかさと厳肅さを演出するわが職場の障害者たち	横田定雄	ハロー・コミュニティ東京105	01.春季
平成12年度 海外における障害者雇用事情視察レポート	カナダ・アメリカを巡って		
	小野博也	ハロー・コミュニティ東京105	01.春季
株式会社三愛の障害者雇用の促進と特例子会社の設立, 運営			
	二上正治	ハロー・コミュニティ東京109	02.春季
特集 障害者雇用施策 2	労働時報(労働省)	55-9	02.9
障害者を多数雇用する企業の取組(インタビュー)(畠山千蔭 聞き手: 松岡正樹)職場適応援助者(ジョブコーチ)による人的支援の取組(日本障害者雇用促進協会障害者職業総合センター職業リハビリテーション部京都障害者職業センター)障害者の自立を支えて(小林茂夫)			

平成一四年度の障害者雇用促進法の改正について 保原喜志夫 労働時報（労働省） 55-9 02.9
 ＊一目でわかる！障害者雇用促進法改正 平成14年改訂版
 厚生労働省職業安定局障害者雇用対策課監修

国政情報センター出版局編 国政情報センター出版局 A5.210 02.11

19. 外国人労働

特集 外国人労働者問題の研究動向（3） 大原社会問題研究所雑誌 530 03.1
 国際労働力移動問題とタイ（浅見靖仁）中国国内労働力移動に関する研究動向（洪 明順）
 特集 グローバリゼーション下の底辺下層 寄せ場 15 02.5
 グローバリゼーション下の外国人労働者再配置（藤田 進）アジア域内の労働力移動と下層社会（田巻松雄）東京圏周縁の都市下層（西澤晃彦）マニラの労働運動（青木秀男）
 ＊外国人研修・技能実習事業実施状況報告 01年版 国際研修協力機構 B5.222 01.9

20. 技術革新

インターネットと労働組合 埴 清秀 月刊いのちと健康 435 03.1
 特集 インターネットユニオンの挑戦 労働調査 405 03.1
 「あいねっと倶楽部」創設と発展への挑戦（黒瀬栄二）サイバーユニオンの構築と新たな挑戦（広松栄香）パート・派遣労働者に権利を！（関根秀一郎）
 ＊ITの仕事と職場組織に与える影響 連合総合生活開発研究所 B5.300 03.5

21. 労災、職業病、健康問題

心のチカラ鍛えよう 岩本典彦 安全衛生のひろば 44-1 03.1
 企業の不正・横暴を許さない労働組合に求められる姿勢
 大鵬薬品工業労働組合 安全センター情報 293 02.12
 全国で330件の相談 川本浩之 安全センター情報 293 02.12
 働く者の目覚めと支援の市民との協力で着実に前進 朴 賢緒 安全センター情報 293 02.12
 その不調があなどれない！ 山本晴義 月刊ろうさい 53-12 02.12
 機能安全の考え方 佐藤吉信 働く人の安全と健康 54-1 03.1
 職場のメンタルヘルスの実際 夏目 誠 働く人の安全と健康 54-1 03.1
 作業従事者に対する教育を徹底し「現象の理解」による潜在危機の抽出を！
 泉 房男 労働安全衛生広報 809 02.12.15
 労働安全衛生法 寺西輝泰 労働安全衛生広報 810 03.1.1
 ストレス病とメンタルヘルス 山本晴義 労働かながわ 605 02.12
 特集 職場のメンタルヘルス 労働調査 404 02.11.12
 産業人のメンタルヘルスの変化（飯田進一郎）電機連合のメンタルヘルス活動（中山良夫）自治労のメンタルヘルスへの取り組み（会田麻里子）NTT労組データ本部のメンタルヘルスの取り組み（水科由和）
 勤労者のメンタルヘルス、およびその対策の変化（夏目 誠）
 ＊わかりやすい通勤災害の手引 第3版
 厚生労働省労働基準局労災補償部補償課編 日労研 A5.93 02.3
 ＊産業保健マーケティング ジェーン・ドゥーソップ 中央労働災害防止協会 B5.169 02.4
 ＊送検事例と労働災害 平成14年版 労働調査会 B5.111 02.7

23. 生活問題

税金と社会保障の関係 国民生活の最低保障基準の確立をめざして
 島田 務 月刊生活と健康 866 03.1
 特集 創立50周年 月刊生活と健康 866 03.1
 資料 全生連運動の40年・全生連運動年表より一部掲載 明るく豊かな暮らしをもとめて50年（佐藤 勤）
 生活の質研究（QOL）と社会政策 副田義也 社会政策研究 3 02.11
 ＊現代余暇論の構築 瀬沼克彰 学文社 A5.354 02.12
 ＊勤労者の仕事と暮らしについてのアンケート調査報告書 第5回 連合総合生活開発研究所 A4.106 03.5
 ＊今日のナショナル・ミニマム 政治経済研究所 A4.43 03.5

労働運動

30. 総記

- 個別労働紛争解決促進法の施行後1年間の状況を踏まえて(座談会)
 渥美雅子, 珍田謙一, 馬渡淳一郎, 平野武文 司会: 高 真一 労働時報(労働省) 55-12 02.12
 個別紛争相談(個別労働紛争解決促進法施行後1年) 厚生労働省 労務研究 654 02.12
 *東京レイバーレポート・02 東京都労働経済局労働組合課編 東京都労働経済局 A4.194 01.3

31. 労働組合・運動論

- 企業再編と労働者の権利 森 博行 科学的社会主義 57 03.1
 労働組合運動のあり方をめぐる論議状況 芹沢寿良 金融労働調査時報 628 02.8
 公務員像から見た公務労働運動の課題 西谷 敏 月刊全労連 72 03.1
 今日の社会と労働組合の役割(座談会)
 中野隆宣, 大塚知行, 丸山重威, 坂内三夫 司会: 寺間誠治 月刊全労連 72 03.1
 新しい社会民主主義による「つなぐ」グローバル化へ 住沢博紀 自治労通信 698 03.1.2
 分権・自治を基礎に市民参加の「協力の政府」を 武藤博己 自治労通信 698 03.1.2
 労働者思想とブルジョア・イデオロギー 佐藤 保 社会主義 482 03.1
 男性の視点でつくられた「被害者像」「労働者像」 乗井弥生 部落解放 511 03.1
 アメリカ労働法における中間団体としての労働組合 佐藤敬二 立命館大学人文科学研究紀要81 02.12
 未組織労働者の組織化と企業別労働組合の空洞化の克服!! 高木 剛 連合総研レポートDIO 168 03.1
 日本の労働運動の現状をどうみるか(対談) 荒堀広, 熊谷金道 労働運動 462 03.1
 特集 労働科学研究所創立81周年記念講演会・誌上採録 労働の科学 58-1 03.1
 よき企業市民として(本林理郎)企業と組織の社会的な役割と責任(前原直樹)信頼される企業・社会づくり(得本輝人)
 特集 山田精吾顕彰会二〇〇二年度表彰論文 労働レーダー 26-12 02.12
 未組織労働者の組織化とオルグの育成(古山 修)労働組合とNPOのいー関係(森田 恵)
 どんな働き方をしても不公平にならない社会をつくりたい!(インタビュー)
 笹森清, 小宮山洋子 インタビュアー: 小井戸有治 労働レーダー 27-1 03.1

34. 単産, 単組

- 特集 海員組合の機関紙・誌活動 海員 54-12 02.12
 海員組合の機関紙・誌活動に想う(森本三男, 柴田悦子, 山岡靖治, 玉田雅也 水間洋治 橋本則子)もっと読まれる組合機関紙誌に(座談会)(出雲公朗, 佐々木正之, 佐藤明仁, 橋本清二, 杉本好照, 下村信義 司会: 福岡真人, 斎藤清伍, 中山 馨)
 第63回定期全国大会 山下昭治, 馬越洋造, 平山誠一, 西村壽水 海員 55-1 03.1
 国労の団結回復と闘争路線再構築は緊急課題 大谷常夫 科学的社会主義 57 03.1
 21世紀の保団連運動
 津田光夫, 小林義雄, 伊藤一二, 田中千恵子, 岩倉政城, 長瀬文雄, 小熊清史 月刊保団連 772 03.1
 総てが朽ち果てる前に 赤峰正俊 地域と労働運動 26 02.12
 特集 郵政争議の現況と展望 伝送便 286 03.1
 守りから勝ちに行く闘いへ(倉林 浩)今, 郵政争議について思うこと(北川敏雄)
 「JR東日本(会社), 東労組激震! 闇は光に勝てない! 革マル疑惑が常につきまとう」JR東労組, このような組織を容認する会社も社会的に大問題だ!(インタビュー) 眞壁善廣 インタビュアー: 薩川隆一 労働レーダー 26-12 02.12

36. 賃金闘争(含 生活改善闘争)

- 生協労連03年春闘方針 全国生協労働組合連合会 季刊生協労連 112 03.1
 財界と政府の新たな賃金決定システム構築の狙いと闘いの課題 金田 豊 金属労働研究 60 02.11
 沖電気の職場から-成果主義賃金体系が示すもの。賃金合理化と闘う
 秦 康博 月刊権利闘争 314 02.12
 賃金合理化と闘う-正光会病院での評価主義賃金導入をめぐる労使の攻防
 二宮幸治郎 月刊権利闘争 314 02.12
 特集 03春闘を闘う 月刊交流センター 154 03.1

02秋闘の総括と03春闘(全国労働組合交流センター自治体労働者部会)

03春闘と勤労千葉の闘い(田中康宏)

特集 03春闘 情勢と課題	月刊労働組合	449	03.1
不満,不安,怒りを行動へ(松本重延)賃金学習と地域共闘の重視へ(熱田 潮)パート問題は“正社員問題”(酒井和子)「デフレ」経済と雇用不安(熊谷重勝)			
連合の春闘方針と論点10の検証	鹿田勝一	賃金と社会保障	1336 02.12.下旬
特集 現在の賃金闘争上の問題		労働運動	462 03.1
日本の低賃金構造とその要因を探る(藤吉信博)独占の賃金新戦略-その特徴と矛盾(牧野富夫)個別賃金攻撃とどうたたかうか(金田 豊)男女賃金格差・昇格差別の是正を(米沢幸悦)急がれる雇用形態別差別の是正(川口和子)国家公務員の賃金闘争と地方公務員の賃金闘争(辻岡靖仁)			
* 経済情勢報告 02~03年度	連合総合生活開発研究所編	第一書林	B5.138 02.11
* 国民春闘白書 03	全国労働組合総連合編	学習の友社	B5.79 03.1
* 賃金交渉資料 03年版	産労総合研究所編著	経営書院	B5.398 03.2

39. 権利闘争

成果主義賃金をつく	東日本集会実行委員会事務局	月刊権利闘争	314 02.12
「で」考える「村塾」路線,本格始動	高橋宣之,徳光清孝	月刊権利闘争	314 02.12
* 労働運動と労働者の権利	故藤本正弁護士著作編集企画刊行委員会編 藤本幹子(製作:中央大学出版部)		A5.667 03.3

42. 労働者福祉運動

特集 21世紀の生協労連論文特集		季刊生協労連	111 02.12
「21世紀の生協労連」の研究委員会に参加して(小林 豊)「資本からの独立」と経営改革(大西 広)生協労働組合の到達点と新しい展開方向をめぐって(浅見和彦)90年代の構造的変化と21世紀の展開(根本隆)			
雇用問題の深刻化と協同組合の課題	島村 博	協同組合研究	22-1 02.秋季
いま「協同」を拓く02全国集会での報告から 古賀剛,宮村貴幸,谷村恒子,辻林英高,小林千里,高橋巖,片柳義春,宮前真理子,廣瀬早美			
		協同の発見	125 02.11
労働者協同組合の基本問題(下)	角瀬保雄	経営志林(法政大)	39-3 02.10
協同組合運動の新たな課題(インタビュー) 語る人:河野栄次 聞き手:柏井宏之		社会運動	274 03.1
特集 非営利・協同組織をめぐる研究動向		生活協同組合研究	23 02.12
社会変革を導く社会起業家とは(服部篤子)地域経営とコミュニティ・ビジネス(金森 康)社会的企業という概念をめぐって(山口浩平)非営利組織研究と協同組合研究との関連に関する一考察(塚本一郎)			
医療生協活動と労働者,住民医療の20年	大野公郎	労働者住民医療	154 02.12
* ほほえみに支えられて	千田明美	コープ出版	B6.214 02.5
* イタリア協同組合レガの挑戦	ビエーロ・アンミラート著 中川雄一郎監訳	家の光協会	A5.460 03.6

44. 労働組合と社会問題,社会運動

改憲情勢下で求められる学生運動の再生	山内恵太	社会評論	132 03.1
--------------------	------	------	----------

経営労務

51. 人事・労務管理

管理者の部下育成マネジメント	川村真二	企業と人材	807 03.1.5 / 20
日本企業の雇用管理の行方(講苑)	今野浩一郎	中央労働時報	1005 02.12
人事制度の移り変わりと方向性	滝田誠一郎	賃金実務	917 02.12.15
新たな日本のコーポレートガバナンスの確立 労使関係特別委員会		労使の焦点	237 02.12
特集 変革期の人事戦略を考える 自律型組織への新視点と提言		労政時報	3567 02.12.20
適材の獲得と引き付け,不適材の代謝策がカギ(舞田竜宣)価値創造型組織の構築(寺本義也)構成要素に一貫性を持たせながら,従来の組織のすべてを変える(深瀬勝範)日本型雇用システムの本質とは何か(高橋伸夫)知的生産性の向上と個人主導のキャリア形成が課題(インタビュー)(高橋俊介)他			
NEC果すべき役割の明確化とそれに基づく評価,配置	上南順生	労働法学研究会報	2284 02.11.10

* 経営管理と労働法	加藤 實	同友館	A5.629	02.11
* 競争優位をめざす人材戦略	日本能率協会編	日本能率協会マネジメントセンター	A5.197	02.8
* 変革への視点人事部の選択		労務行政研究所	B5.264	03.6
52. 賃金管理				
特集 成果主義の功罪		月刊人事労務	167	03.1
成果主義賃金の功罪と成功のポイント(久保淳志)役割給表の作成の仕方(2)(久保淳志)				
年俸制をめぐる法的諸問題(講苑)	古川陽二	中央労働時報	1005	02.12
企業の実務家が考える「成果主義人事制度のエッセンス」(報告)	唐澤一彦, 木谷宏, 中島豊, 増澤正裕	座長: 今野浩一郎 賃金実務	918	03.1.1 / 15
* 新・賃金表の作り方 改訂版	楠田 丘	産労総合研究所出版部経営書院	B6.297	02.8
* 賃金管理データブック 03	賃金管理研究所監修	労働調査会	A4.274	03.2
54. 定年制, 退職金, 企業年金				
次期年金制度改正の課題	矢野朝水	企業年金	280	02.12
変額年金保険銀行窓販の危険性を考える(シンポジウム)	パネリスト: 高橋伸子, 楠本くに代, 西原良治	司会: 志賀寛子 金融労働調査時報	629	02.9 / 10
企業年金と労使自治のあり方	和泉信俊	労働法学研究会報	2283	02.11.1
* 退職金・企業年金ハンドブック 02年版	産労総合研究所編	産労総合研究所出版部経営書院	B5.354	02.5
* 企業年金の教室 実践編	河村健吉	中央公論新社	B6.237	03.1
* 企業年金マネジメント・ハンドブック	日本年金数理人会編	東洋経済新報社	A5.209	03.4
* 退職金・年金事情 03年版		労務行政研究所	B5.256	03.4
55. 福利厚生				
02年版 民間企業52社 進化するカフェプランの現在	旬刊福利厚生	旬刊福利厚生	1785	02.11.28
02年版 民間企業203社対象 本誌第35回調査 持ち家取得支援制度調べ(下)	旬刊福利厚生	旬刊福利厚生	1787	02.12.18
02年版 民間企業203社対象 本誌第35回調査 持ち家取得支援制度調べ(上)	旬刊福利厚生	旬刊福利厚生	1786	02.12.8
56. 教育・訓練				
特集 モチベーションをどう高めるか		企業と人材	806	02.12.20
管理者のためのモチベーション・マネジメント(菊みゆき)営業社員の意欲を高めるリードマネジメント(田口誠弘)新しい組織活性化技法モチベーションエンジニアリング(小笹芳央)				
* 知識創造型の人材育成	石井脩二編著	中央経済社	A5.245	03.6
労働政策				
60. 総記				
特集 公務員制度改革と展望		日本労働研究雑誌	509	02.12
公務員制度改革の背景と今後(稲継裕昭)公務員法と労働法の距離(下井康史)教育公務員の制度改革を考える(中村圭介)経済学的視座から論点を整理する(猪木武徳)地方公務員の昇進管理(前浦穂高)				
62. 賃金政策				
* 地方公務員の給与とその適正化 平成14年版 地方公務員給与統計研究会編	地方財務協会	A4.379	03.4	
* 地方公務員給与の実態 平成14年 地方公務員給与制度研究会編	地方財務協会	A4.404	03.5	
* 地方公務員給与の実態(別冊)平成14年 地方公務員給与制度研究会編	地方財務協会	A4.179	03.5	
65. 社会保障, 社会福祉				
介護ヘルパーの労働実態と問題(二つのアンケートから見えたこと)	中村和司	医療労働	446	02.11
雇用保険法「改革」の問題点	塚本鉄男	科学的社会主義	57	03.1
高齢者介護における援助授受過程に関する研究	田中 泉	関西大学大学院人間科学57		02.9
高齢者の住宅問題と福祉	関根正喜, 鈴木晃, 園田真理子, 小椋利文, 山崎敏, 中祐一郎	月刊福祉	86-2	02.2

公的扶助法と親族扶養義務	岡田千秋	社会関係研究(熊本学園大)	9-1	02.11
高度経済成長期における「保育政策レジーム」の形成過程	金 智美	社会政策研究	3	02.11
「国民保険」の実現に向けて(二)	喜多村悦史	社会保険旬報	2155	02.12. 1
福祉契約の特質と課題をめぐって	秋元美世	週刊社会保障	2214	02.12.16
家族介護の政策的位置づけについて	小林良二	週刊社会保障	2213	02.12. 9
介護保険法のもとでの被保険者の争訟権(1)	伊藤周平	賃金と社会保障	1335	02.12. 上旬
年金改革の骨格に関する方向性と論点	厚生労働省年金局総務課	ねんきん	44-1	03. 1
介護保険下における介護サービス事業の展開状況	相川良彦, 合田素行, 堀田きみ, 叶堂隆三	農林水産政策研究	3	02.12
特集 人権を守る民医連の看護を確信に		民医連医療	365	03. 1
地域の医療・福祉ネットワークの取り組み(寺田路子)当院における医療の安全性への取り組み(加藤好江)地域に存在する民医連21世紀の展望(藤末 衛)病棟における倫理問題と共同の営み(鈴木 篤)診療所づくりに燃える医療生協かながわの組合員(杉井俊子)				
特集 ホームヘルパーの労働条件問題		労働法律旬報	1540	02.11.下旬
京都福祉サービス協会におけるヘルパー制度の変遷と到達点(三輪道子)施設に勤務するヘルパーの労働条件・労働実態(福島佐知子)福祉保育労におけるヘルパー組織化の取組み(吉岡 勝)ホームヘルパーの労働条件をめぐる問題状況と課題(中島正雄)				
児童福祉司の職務とストレス	日本子ども家庭総合研究所	労務研究	654	02.12
* 社会福祉と人権	高野範城	創風社	B6.218	01. 4
* 中国社会保障改革の衝撃	大塚正修, 日本経済研究センター編	勁草書房	A5.201	02.11
* 福祉行財政論	山本 隆	中央法規出版	A5.279	02.12
* 日本社会福祉の歴史 付・史料	菊池正治, 室田保夫[ほか] 編著	ミネルヴァ書房	A5.335	03. 1
* 現代社会福祉の争点 上	古川孝順, 秋元美世, 副田あけみ 編著	中央法規出版	A5.203	03. 2
* 現代社会福祉の争点 下	古川孝順, 秋元美世, 副田あけみ 編著	中央法規出版	A5.199	03. 2
* スウェーデンにおける公的扶助制度に関する調査報告書		厚生労働省社会救護局保護課	A4.134	03. 2
* ソーシャルワークと社会福祉	津崎哲雄	明石書店	A5.325	03. 2
* 民間社会福祉事業と公的責任	福祉労働・福祉経営共同研究会編	かもがわ出版	A5.181	03. 2
* 高齢社会	二塚信, 嵯峨忠編著	九州大学出版会	A5.340	03. 3
* 全図解退職・失業と雇用保険	原智徳他	自由国民社	B6.135	03. 3
* ソーシャルワークの社会的構築	レスリー・マーゴリン著 中河伸俊, 上野加代子, 足立佳美 訳	明石書店	B6.449	03. 3
* 現代社会福祉の諸問題	坂本忠次編著	晃洋書房	A5.316	03. 5
* 雇用形態の多様化・家族と社会保障の形	永瀬伸子	全国勤労者福祉振興協会	A5.120	03. 5
* 社会政策の国際的展開	ピート・アルコック, ゲイリー・クレイグ 編 埋橋孝文 他 訳	晃洋書房	A5.328	03. 5
* 社会保障年鑑 03年版	健康保険組合連合会編	東洋経済新報社	A5.358	03. 5
* 生活保護ケースワーカー奮闘記 2	三矢陽子	ミネルヴァ書房	B6.260	03. 5
* 福祉の仕事をしたい	平野隆彰	ミネルヴァ書房	B6.258	03. 5
66. 労働法				
正当な理由のない解雇の無効を明文化	先見労務管理編集部	先見労務管理	216	03.1.10
解雇制限法理の法的正当性(上)	根本 到	労働法律旬報	1540	02.11.下旬
有期雇用労働者の賞与請求権	永野秀雄	労働法律旬報	1540	02.11.下旬
新時代の労働法の課題	西谷 敏	労働法律旬報	1542	02.12.下旬
解雇制限法理の法的正当性(下)	根本 到	労働法律旬報	1541	02.12. 上旬
* 解雇の自由権と無効論	小倉隆志	東京図書出版会(発売:星雲社)	B6.216	02.12
* 労働市場法の改革	馬渡淳一郎	日本評論社	A5.190	03. 2
* 安衛法便覧 平成15年度版	厚生労働省安全衛生部編	労働調査会	B6.2797	03. 5
* 安衛法便覧 平成15年度版	厚生労働省安全衛生部編	労働調査会	B6.1572	03. 5

- * 安衛法便覧 平成15年度版 厚生労働省安全衛生部編 労働調査会 B6.1364 03.5
- * グローバリゼーションと労働法の行方 浜田富士郎, 香川孝三, 大内伸哉編 勁草書房 A5.278 03.5
- * 労働法のことならこの一冊 河野順一 自由国民社 A5.245 03.5
- * 目で見る労働法教材 第2版 小嶋典明, 島田陽一, 浜田富士郎編著 有斐閣 B5.134 03.6
-
67. 労働判例
- 病気で元の業務を遂行できなくとも配置可能な業務を検討すべきで、解雇は無効とした例
日本経済団体連合会 労働政策本部 月刊経営労務 574 02.12
- 労基法上の労働時間と賃金を定める労働契約に対する制限 水野圭子 法律時報 75-1 03.1
- フリーカメラマンに労働者性を認定 水口洋介 労働法学研究会報 2281 02.10.10
- 九州日誠電気事件・熊本地裁仮処分決定(平成一四年八月三〇日)について
田中真由美 労働法律旬報 1540 02.11.下旬
- 裁判官は見抜いてくれた 佐久間大輔 労働法律旬報 1542 02.12.下旬
- 労働検討会での討議状況と今後の課題 水口洋介 労働法律旬報 1542 02.12.下旬
- N T T (配転)事件の提訴に至る経過とその意義等について
今村幸次郎 労働法律旬報 1541 02.12.上旬
- 芝信用金庫事件の最高裁における和解の意義 坂本福子 労働法律旬報 1541 02.12.上旬
- 平等へ強固な橋をかけた 笹本美園 労働法律旬報 1541 02.12.上旬
- * 最高裁労働判例 第2期 第3巻 経営法曹会議編 日本経団連出版 A5.444 02.12
- * 新公務員労働の理論と実務 7 公務員関係判例研究会編 三協法規出版 A5.475 02.7
- * 職場のトラブル解決の手引き 日本労働研究機構 A5.428 03.3
-
68. 労働委員会
- 労働者代表の選出をめぐる問題(3) 大和田敢太 彦根論叢(滋賀大) 338 02.10
- * 福島県地方労働委員会年報 第30巻(平成14年版) 福島県地方労働委員会 A4.71 03
- * 岡山県地方労働委員会年誌 平成14年 岡山県地方労働委員会事務局 A4.101 03.3
- * 滋賀県地方労働委員会年報 平成14年版 滋賀県地方労働委員会事務局 A5.135 03.3
- * 都労委年報 平成14年 東京都地方労働委員会事務局 A5.456 03.3
- * 長野県地方労働委員会年報 平成14年 長野県地方労働委員会事務局 A5.201 03.3
- * 新潟県地方労働委員会年報 平成14年版 新潟県地方労働委員会事務局 A5.73 03.3
- * 秋田県地方労働委員会年報 平成14年 秋田県地方労働委員会事務局 A4.101 03.4
- * 愛知県地方労働委員会年報 平成14年版 愛知県地方労働委員会事務局 A4.165 03.5
- * 大分県地方労働委員会年報 平成14年版 大分県地方労働委員会 A5.112 03.5
- * 神奈川県地方労働委員会年報 平成14年 神奈川県地方労働委員会事務局 A5.190 03.5
- * 福岡県地方労働委員会年報 平成14年 福岡県地方労働委員会 A5.293 03.5
- * 栃木県地方労働委員会年報 平成14年度版 栃木県地方労働委員会事務局 A4.59 03.6
- 世界労働
-
70. 総記
- * 世界の労働者のたたかい 02(第8集) 全労連 B5.108 02.5
-
71. アジア
- ネパールのカーペット産業における児童労働問題への取組みと実態(下)
荒谷幸江 労働法律旬報 1540 02.11.下旬
- * 貧困と出稼ぎ 石田 浩 晃洋書房 A5.259 03.5
-
73. ヨーロッパ
- フランスの若者の失業問題と対策その光と影 小坂 修 金沢星稜大学論集 36-2 02.12
- イギリスの労働情勢と社会保障制度の現状 世界の労働 52-12 02.12
- イタリアの労働情勢と社会保障制度の現状 世界の労働 52-12 02.12
- ドイツの労働情勢と社会保障制度の現状 世界の労働 52-12 02.12
- ドイツのワークシェアリングの現状と課題
クラウス ベルミッヒ / ブルクハルト ゼクレン / アンゲラ ボーディエン / イリカ フーベン

	世界の労働	52-12	02.12
フランスの労働情勢と社会保障制度の現状	世界の労働	52-12	02.12
フランスのワークシェアリングの現状と課題			
ロランヌ メラン/マリー C プティギョ/マリー フランセ ヴートロー/ポール アモン/ジャン ミッシェル ジュビ ロ/クリスチヌ マニュエリアン/クリスチヌ シャルボニエ	世界の労働	52-12	02.12
特集 西欧における右傾化とその国民的・国際的深層	労働運動研究	387	02.12
欧州における右翼ポピュリズムの台頭と現代社会民主主義の危機(上)(ミハエル・エールケ 訳・解説: 柴山健太郎) ドイツ・連邦議会選挙で赤緑連合勝利(小野 一)			
人的理由による差別禁止法制の展開	川口美貴 労働法律旬報	1540	02.11.下旬
活性化する雇用政策	上田真理 労働法律旬報	1542	02.12.下旬
ドイツ社会法典第三編の部分失業手当請求の可否	藤原稔弘 労働法律旬報	1541	02.12.下旬
75. 北アメリカ			
なぜアメリカに国民皆保険が存在しないのか?			
山岸敬和, アダム シャインゲイト	社会政策研究	3	02.11
労働組合とNPOのコラボレーション	柏木 宏 労働情報	613	02.12.15
* 窒息するオフィス	ジル・A. フレイザー著 森岡孝二監訳 岩波書店	B6.270	03. 5
78. 国際労働運動			
* 「ルールなき資本主義」との闘争	小森良夫 新日本出版社	A5.354	03. 1
79. ILO, 国際機関			
歴史的・画期的なILO勧告と正念場の「公務員制度改革」問題	松本利寛 季刊自治労連	93	03.新春
グローバル化時代の労働基本権とILOの課題(講演)	伊藤祐禎 月刊全労連	72	03. 1
特集 仕事における平等	世界の労働	52-11	02.11
仕事における平等の実現をめざして(講演)(コンスタント トーマス) 企業経営と雇用の均等(大星公二)			
カナダ労働 運動の課題と日本(熊谷謙一)			
ILO 労働時間条約と雇用をめぐる状況	サンギョン リー/ピーター アワー 世界の労働	52-12	02.12
歴 史			
81. 労働史(日本)			
* 戦後高度成長期の労働調査	近松順一 御茶の水書房	A5.406	03. 3
82. 労働史(外国・国際)			
スコットランド坑夫繋縛の解体過程 3	加藤一弘 鹿児島経済論集(鹿児島国際大)	43-2	02.11
* 上海	菊池敏夫, 日本上海史研究会編 勉誠出版	A5.193	02. 8
85. 労働運動史(日本)			
企業別組合の打破をめざして	柳田次次 兵庫県労働史研究会会報10		02.12
労働運動の歴史から学ぶもの	池田 信 兵庫県労働史研究会会報10		02.12
個人別組合と企業別組合	小林雅之 労働法律旬報	1541	02.12.下旬
日本の労働組合の歴史と現状	清水 明 労働法律旬報	1541	02.12.下旬
* 東芝労働組合50年運動史	東芝労組50年史編さん委員会編 東芝労働組合	A4.468	02. 7
* ひごろんがゆく	UNIONひごろん(東地域合同労働組合)	A5.109	03. 2
87. 社会主義運動史(日本)			
山川菊栄の思想と生涯(三)	鈴木裕子 科学的社会主義	57	03. 1
向坂逸郎 その人と思想(三)	小島恒久 社会主義	482	03. 1
九津見房子と山宣	本庄 豊 山宣	8	02.11
* 大逆事件の飛沫 1	石山幸弘 群馬県立土屋文明記念文学館	B5.147	02. 3
* 大逆事件の飛沫 2	石山幸弘 群馬県立土屋文明記念文学館	B5.142	03. 3
88. 社会主義運動史(外国・国際)			
特集 20世紀の「社会主義」の検証	カオスとロゴス	22	02.12

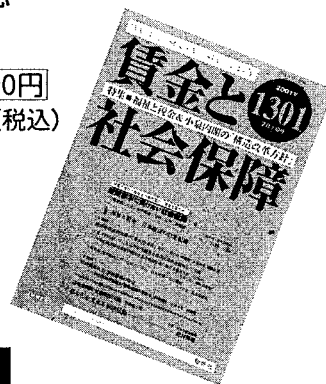
自然 農業 と 社会主義 (村岡 到) ドイツチャーのソ連観 (上島 武) 「社会主義」国における
平等 の現実 (田所竹彦) 唯物史観の「公式化」と現代資本主義 (石渡貞雄)

社会主義から民主主義・市場経済への移行	鹿島正裕	金沢法学	45-1	02.11
労働過程研究から企業社会批判へ	森岡真史	経済科学通信	100	02.12
社会民主主義と「第三の道」	福田 豊	社会志林 (法政大)	49-2	02.12
* 初期中国共産党群像 1	鄭超麟著	長堀祐造, 三好伸清, 緒方康訳	平凡社	B6.424 03.1
* 初期中国共産党群像 2	鄭超麟著	長堀祐造, 三好伸清, 緒方康訳	平凡社	B6.333 03.2
* 人物ロシア革命史	鈴木 肇	恵雅堂出版	A5.364	03.5
* ヨーロッパ社会民主主義論集 5		生活経済政策研究所	B5.129	03.6
89. 諸社会運動史				
一九二〇年代の地域社会と水平社運動	井岡康時	LUCIFER	5	02.10
「賀川豊彦」のもうひとつの読み	金子啓一	賀川豊彦研究	45	02.12
今日の賀川研究の課題	雨宮栄一	賀川豊彦研究	45	02.12
「からゆき」と婦人矯風会 (1)	倉橋克人	キリスト教社会問題研究	51	02.12
日本基督教婦人矯風会青年婦人部の活動	坂本清音	キリスト教社会問題研究	51	02.12
『婦人新報』と母性保護論争	今井小の実	キリスト教社会問題研究	51	02.12
もう一人の婦人運動家	松倉真理子	キリスト教社会問題研究	51	02.12
冬の時代への旅	木内 稔	社会評論	132	03.1
* 日本近代女性運動史	今中保子	溪水社	A5.268	02.11
* 60年安保とブント (共産主義者同盟) を読む	島成郎記念文集刊行会編	情況出版	A5.320	02.6
* 自由民権運動と女性	大木基子	ドメス出版	A5.277	03.3
* 利潤か人間か	北沢洋子	コモنز	A5.214	03.3
* 衡平運動	金仲燮著 姜東湖, 高正子訳	部落解放・人権研究所 (発売: 解放出版社)	A5.149	03.4
* 蜂起には至らず	小嵐九八郎	講談社	B6.353	03.4
* マーガレット・サンガー	エレン・チェスラー著 早川敦子監訳	日本評論社	A5.401	03.5
* 秩父事件史	浅見好夫	言叢社	A5.368	90.11

◎人びとの暮らしと安心を支援する情報専門誌

賃金と 社会保障

▶ 定価2100円 本体2000円
▶ 年間購読料50400円 (税込)
▶ 1955年9月創刊



▶ 毎月10・25日発行 (B5判/66頁)

年間購読募集!